

# 第21回ソウル国際総合電気機器展 2016 (Seoul International Electric Fair) への出展

## 1 期間・会場

展示会名：Seoul International Electric Fair 2016 (SIEF2016)

主催者：韓国電機産業振興会 (KOEMA), 韓国電力公社 (KEPCO)

出展期間：2016年10月5日～10月7日(3日間)

会場：韓国(ソウル) COEX ホールB (会場面積 8,010 m<sup>2</sup>)

出展者数：217社(430ブース), うち海外6か国13社

入場者数：約10,000人



図1 東光高岳ブース

## 2 概要

東光高岳は、2016年10月5日(水)から10月7日(金)に開催された「ソウル国際総合電気機器展 2016 (SIEF2016)」に出展し、ガス絶縁形計器用変圧器(ガスVT)、モールド形計器用変圧器、風力発電設備用雷電流計測装置<sup>注1)</sup>などを中心に紹介した(図1)。

韓国電力公社では、近年の電力需要の伸びに伴い、特に345 kV変電所の増強を進めている。

変電所に設置されるガス絶縁開閉装置(GIS)に東光高岳ガスVTを採用していただくことを目的に韓国のGISメーカーに製品の特長をアピールする機会として出展した。

今回、東光高岳が出展した345 kVガスVTは従来品と比較して小型化を図り、モデルチェンジした製品である(図2)。

GISメーカーからの反響も大きく、採用に向けたお問合せをいただけたことから今後の新規受注獲得に期待している。



図2 345 kV ガスVT

### ■ 語句説明

注1) 落雷の検知と外部への通知、電荷量(エネルギー)の計測といった、風力発電設備の雷被害再発防止対策に必要な機能を有する雷電流を計測するシステム。